

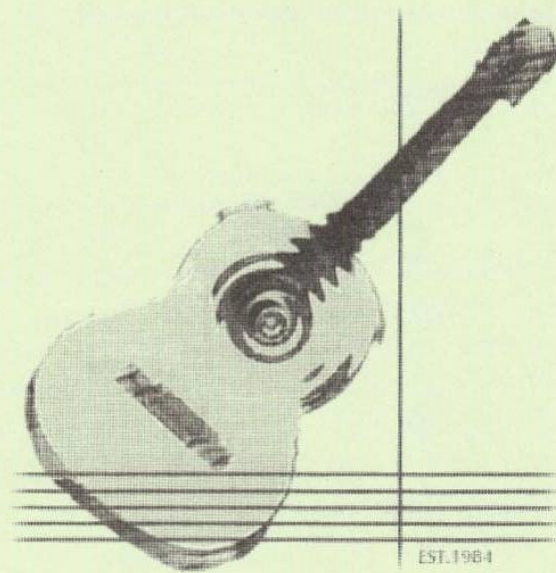


第12回

奈良ギター合奏団

定期演奏会

第31回奈良県民芸術文化祭参加



2000.10.14 1:30 p.m

ならまちセンター市民文化ホール



# — Program —

## ..... 第一部 .....

### ポピュラー合奏

1. ベサメ ムーチョ
2. 小雨降る径
3. 日本民謡メドレー
4. 花祭り
5. エル・クンバンチェロ

### 独重奏

1. 大聖堂 ..... A. バリオス  
奏者 山口恵一郎
2. スペイン舞曲第4番「ヴィラネスカ」..... E. グラナドス  
奏者 1st: 山口 領 2nd: 江口政樹
3. タランテラ ..... プティ  
奏者 山岡A&K

## ..... 第二部 .....

### 50's アンサンブル

1. オリーブの首飾り
2. 日本の歌 浜辺の歌・雪の降る町を
3. ザ・ピーナッツ メドレー (恋のフーガ・恋のパカンス)
4. ベンチャーズ風メドレー  
さすらいのギター～さくらさくら～荒城の月～トロイカ

### クラシック合奏

- 2つのヴァイオリンのための協奏曲 ..... J.S. バッハ  
第1楽章 ヴィヴァーチェ  
第2楽章 ラルゴ・マ・ノン・トロppo  
第3楽章 アレグロ
- バレエ組曲「恋は魔術師」より ..... M.de. ファリヤ  
序奏と情景  
洞窟の中で～夜  
悩ましい愛の歌  
亡霊～恐怖の踊り  
魔法の輪  
真夜中  
火祭りの踊り

## —— 曲目解説 ——

### 第一部

#### ポピュラー合奏

##### ベサメムーチョ

メキシコの女流ピアニスト、コンスエロ・ベラスケスが作曲したラテンの名曲です。

##### 小雨降る径

シャンソンとして有名な曲ですが、今回はタンゴにアレンジして演奏します。

##### 日本民謡メドレー

ひえつき節、ソーラン節、中国地方の子守り歌、チャッキリ節、八木節をメドレーで演奏します。ギターと和太鼓の調和をお楽しみ下さい。

##### 花祭り

ペルーの民謡で、カーニバルの舞曲です。

##### エル・クンバンチェロ

ラファエル・エルナンデスの作品で、ルンバ・グァラーチャの形式で作られています。

#### 独重奏

##### 大聖堂

アグスティン・ピオ・バリオスはバラグアイ生まれの20世紀前半のもっとも偉大なギター名演奏家兼作曲家でした。

第1楽章プレリュードは別名サウダージ(郷愁)とも呼ばれ、教会に入る前の敬虔な気持ちを、第2楽章宗教的なアンダンテは、オルガンの響き渡る聖堂の内部を、第3楽章荘重なアレグロは外の雑踏の雰囲気を表しています。

##### スペイン舞曲第4番「ヴィラネスカ」

グラナドスの「スペイン舞曲集」全12曲は、彼のピアノ曲中、初期の傑作で、1890年代の初めから中頃にかけて作曲されました。この第4番は「村人の唄」と副題されています。

##### タランテラ

タランテラは、イタリア起源の舞曲ですが、その調子のいいリズムから、人気の高い曲です。我々二人のレベルからすれば、非常な難曲なのですが、ハツタリとごまかしとノリのよさで、何とかカバーしたいと思っています。後半、二人の演奏がずれているように、聴こえますが、間違っているわけではなく、もともとそういう曲なのです。(でも、ひよっとすると本当に間違えているかも...)

## 第二部

### 50's アンサンブル

#### オリーブの首飾り

ポール・モーリアによる1974年の大ヒット曲。フランスでは、インストゥルメンタルグループ「ピンボージェット」によりヒットしました。覚えやすいメロディと軽快なリズムが印象的です。オリジナルタイトルは、「エルピンボ」といったラテン風のものでしたが、日本でオリーブの首飾りとネーミングされたことでポール・モーリアのイメージにマッチし大ヒットになりました。

#### 日本の歌 ～浜辺の歌・雪の降る町を～

のちのちまで伝えたい日本の歌の中から本日はこの2曲を演奏いたします。それぞれの思い出を胸に口ずさみながらおききください。

#### 恋のフーガ・恋のバカンス

「情熱の花、ウナ・セラ・デ東京」など数多くのヒット曲をもつ女性ボーカルデュオのザ・ピーナツの放った大ヒット曲です。洗練されたヨーロッパ風のメロディが日本のポップスに大きな影響を与えました。本日は、西さんを中心にメンバー全員で編曲したものを演奏します。

#### ベンチャーズ風メドレー

##### さすらいのギター～さくらさくら～荒城の月～トロイカ

さすらいのギターは、1971年4月ベンチャーズ63枚目のシングル盤として大ヒット。ビートのきいたリズムによって哀愁のあるメロディが印象的です。日本の代表的な歌2曲を入れて最後はロシア民謡トロイカで締めくくります。これもメンバー全員で編曲したものです。

### クラシック合奏

#### 2つのヴァイオリンのための協奏曲

この曲は、ブランデンブルク協奏曲をはじめとする数々の名曲を生んだケーテン時代に作曲されました。その基本スタイルは当時流行していたコンチェルトグロッソに従っています。比較的地味な楽器編成でありながら、対位法による多声的で緊密な構成や、明確で生き生きとした律動によって、すばらしい効果を上げています。

#### バレエ組曲「恋は魔術師」より（抜粋）

スペインの有名な作曲家ファリャの出世作となったこの作品は、バレエのための音楽で、原曲はオーケストラとアルト独唱によって演奏されます。

～官能的なジプシー女カンデラスは、夫の死後、二枚目の若いジプシー男カルメロと恋に落ちる。二人の恋は亡夫の亡霊に妨げられ、亡霊は二人につきまとい離れない。絶望の果てにカンデラスは、生前夫が美しい娘の誘惑に弱かったことを思い出し、友達のルシアに頼み込んで、夫の亡霊といちゃついてもらう。亡霊がルシアの美しさとうつつをぬかしている間に、愛する恋人たちは「いかなる魔術も効力を失う、完全な愛の接吻」を交し、めでたく結ばれる～

本日は抜粋で演奏しますが、題名とあらずじから、場面を想像しながらギター合奏をお楽しみ下さい。

## ★出演者の紹介★

岩井 道雄	今春スペインでギター工房を巡り、夢にまで見たギターを手にすることができました。あとは腕だけか・・・。今日はこの響き、届くようがんばります。
江口 政樹	気がつけばもう定期演奏会も9回目の参加です。何度出ても、ステージは緊張しますが、いつかはステージも楽しめる境地に至りたいものです。
大野 明子	ベテランのすばらしい演奏や、楽しい仲間との宴会に魅せられまいます。3年目の新人？ですが、青春（老春？）してまへず。皆さんの温かい手助けに、感謝と幸せでいっぱい。
北尾 美喜子	合奏団では、会計を担当しています。ご来場の皆様にギターの音色の美しさをお伝えできれば幸いです。
木村 史郎	今回で定期演奏会も12回目になります。毎年演奏会前になると、もう少し練習時間がほしかったと思いながら12年が経過しました。来年は、なんとかしたい。
田中 穂積	入団5年目のたそがれ族です。さすらいのキャンブラーからさすらいのギタリストに変身しつつあります。生ギターのバックミュージックでの酒盛りは最高!!!
西 浩一郎	長い間、ギターに酒に楽しい仲間とさせてもらいありがとう。仕事の都合で最後の演奏会になりました。奈良ギター合奏団がいつまでも続くように祈ります。
藤本 学	今年で4回目の演奏会となりました、弾きまねにもずいぶん磨きがかかってきましたが、今年はいつもとより余計に音を出せる様、がんばります。
森田 実	4年ぶり、5度目の出演です。演奏したかったベンチャーズの味の味は来年以降に持ち越しです。目立ちたがり屋ですが、今年はおとなしくしておきます。
山岡 敦子	あまりのドキドキに「もう、二度と人前では弾かないゾ!」と固く決心した筈なのに、今年も何故か二重奏にまで出ています。
山岡 初彦	今年、タランテラ一色の一年でした。(何回弾いたことか...)とうとう、お金も“タランテラ”になってしまった。
山口 恵一郎	ここでの定演ステージも4回目になりますが、また本日も緊張で掌の汗が止まらないかも。”小鳥の心臓”を克服して毒奏にならないよう気をつけます。
山口 領	1年目ですが、あつかましくも重要ポジションで弾かせてもらうことになりました。舞台では初めて2重奏を弾きます。楽しく一生懸命頑張ります。
山田 和夫	今年で何と7年目になります。こんなに長い間続けることができているのも、合奏団の皆さんのおかげです。もう少し指揮の勉強をしようと指揮法の本を買っては見たものの.....
横山 伸幸	今年で4回目の出演となりますが、ギターの腕の方は?・・・酒にも弱くなったし、心臓も弱ってきた今日この頃で、小鳥の強い心臓がうらやましい限りです。スバラシイ仲間に恵まれ楽しんでいます、西さんの転動で飲み友達が1人減るのが寂しい。
笠 慎一郎	ミレニアム!52歳のギターおじさん。パワー健在なり!奈良ギターへ入団して早や13年。2001年も弾きまくりませ。若い者にはまだまだ負けられへん。(あんまりから元気ださんときや)
大西 収 (パーカッション)	大阪は千里からきています。今年で5回目の出演となります。今年もたたきまくって盛り上げます。リズム楽器はばっちりまかせて下さい。